T ・ 東京理科大学報 *Journal*



物華天宝 。書不盡言、言不盡意(書は言を盡さず、言は意を盡さず)

この言葉は、『易経』(中国の六経『詩経』、『書経』、『礼』、 おこります。 「気(息) が合う」 というのは 「こころが通う」 『楽』、『易経』、『春秋』の1つ、『The Iching or Book of Changes』 易経または「変化の書」 と翻訳) の中に書かれ ています。意味は、「文字はいくら詳しく書いても、こと ばで述べることを余すことなく書き尽くせないし、言葉は、 いくら詳しく述べても心の中に思っていることを遺憾なく 述べ尽くすことができません」ということです。

人と人のコミュニケーションは、実は呼吸と連動して います。人と人の間の気が合えば、意気(息)投合しま すが、人と人の息(意気)が合わなければ、「間」違いが

ことです。また、人間関係では、たがいに「間」がもてず、 間のび、間ぬけとあらゆる間違いがおこるのも、人の呼 吸に関係するようです。そのために、いつでもバランス のとれた休息(意気(息)を休めること)が必要になります。 人の呼吸の自然な流(行)れが、人と人がこころを通わせ る秘訣であることは、今も昔も変わらない(不易)ことの

(教育支援機構 教職教育センター 理学研究科 科学教育研究専攻 教授 伊藤 稔)

Headline

- 宇宙教育プログラム
- 平成29年度入学式を挙行
- 平成28年度卒業式
- 平成29年度予算 06
- 平成29年度事業計画 07
- 諏訪東京理科大学ニュース
- 平成29年度入試結果
- 新任教員紹介
- 名誉教授

12 学部全体で94.7%が進路決定



東 京理科大学では、2015年度から「宇宙教育プログラム」を実施しています。本プログラムは、 将来、宇宙分野において国際的に活躍することのでき る科学者・技術者人材の裾野を広げることを目的とし ています。具体的には、最先端の宇宙科学技術に関 する講演、講義、実習、施設見学、交流会など、さ まざまな"本物の体験"を通じて、宇宙に関連する科 学技術を広く深く理解し、宇宙開発・宇宙産業の未 来を担うことのできる研究者・技術者を養成すること、 また、中学校・高等学校などの教育現場において、"宇 宙に対する興味"を醸成できる理科教員を養成するこ とを目指しています。

初年度にあたる2015年度は「パイロットプログラム」 と位置づけ、理科大生20人を対象とした3カ月半の 実施でしたが、2016年度からは受講生を広く公募し、 他大学の学生や高校生も参加しています。実施期間も 6月から3月までと"フルスペック"のプログラムとなり

港で「パラボリックフライト実験(微小

重力実験)」を行いました。この実験は

によって、機内に約20秒間の微小重 力環境をつくり、その中でさまざまな

宇宙実験を行うもの。2016年度の宇

ループに分かれて、グループごとに事

前に実験内容の提案・検討・準備を行

A. フライト直前、細心の注意を払って実験準

備に取りかかる各チーム。B. いよいよ実験。

航空機に乗り込んだメンバーを見送る。C. 機 内での実験の様子。微小重力の中、身体が

Report 01 パラボリックフライト実験













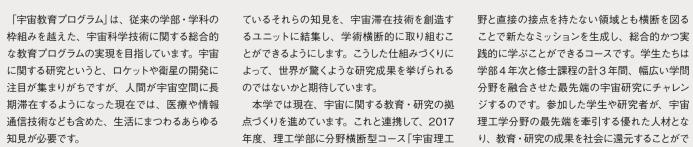








宇宙理工学分野をリードする人材を育てる



が行われています。現在は研究室単位にとどまっ 分野に関する広範な学問領域を中心に、宇宙分

とができるようにします。こうした仕組みづくりに よって、世界が驚くような研究成果を挙げられる

本学では現在、宇宙に関する教育・研究の拠 点づくりを進めています。 これと連携して、2017 年度、理工学部に分野横断型コース「宇宙理工 り、教育・研究の成果を社会に還元することがで 理科大では、さまざまな分野で最先端の研究 学コース」が新設されます。このコースは、宇宙 きるようになることを期待します。

ことで新たなミッションを生成し、総合的かつ実 践的に学ぶことができるコースです。学生たちは 学部4年次と修士課程の計3年間、幅広い学問 分野を融合させた最先端の宇宙研究にチャレン ジするのです。参加した学生や研究者が、宇宙

理工学分野の最先端を牽引する優れた人材とな

東京理科大学 特任副学長 向井千秋

2016年度のプログラムは3月12日に閉講式を行い ました。当日は、宇宙飛行士の土井隆雄氏(京都大学 宇宙総合学研究ユニット特定教授)らの講演が行われ た後、向井千秋副学長より、受講生に修了証書が手 渡されるとともに、今年度の総評が行われました。

鬼塚弥里さん(工学部工業化学科3年・当時)は、 プログラムに参加した収穫について、こう語ります。 「私は米国研修に参加したのですが、NASAでは、研 究分野の異なるスペシャリストたちがチームを組み、厳 密なスケジュール管理のもとでミッションを進めている 姿に感動しました。私自身、このプログラムに参加して、 機械工学など他分野の学生たちとチームを組むなかで、 学科や専攻が違うと考え方やアプローチが大きく異な ることを知りました。自分が"常識"と思っている考え 方が、実は多様な考え方のうちの1つでしかないとい う気づきは、大きな収穫だったと思います。学部卒業

後は修士課程に進もうと考えていますが、この経験を 今後の研究活動に活かし、卒業後は、企業の研究者 として分野横断的な仕事をしたいですね」

神野育人さん(理工学部機械工学科4年・当時)は、 「展開構造実験 | をテーマに、パラボリックフライトに 臨みました。

「小型衛星にパラボラアンテナを搭載できれば、通信 能力が拡大し、衛星活用の幅が広がります。打ち上げ 時の体積・重量を増やさずに搭載できるようにするた め、薄い膜を形状記憶合金の復元力を使って微小重力 状態で展開させ、その形状精度を計測しました」

実は、神野さんのチームは、本番直前に大きなアク シデントに見舞われていました。

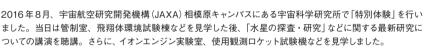
「この実験のために製作した計測装置の材料に、当 初は木材を使用していたのですが、フライト2週間前 になって"木材は飛行安全基準に抵触するため、機内 に持ち込むことができない"ということがわかったんで す。大あわてで材料を変更し、装置を作り直しました。 この作業に時間を取られてしまったために、肝心の展 開模型のブラッシュアップが進まず、残念ながら期待 したような結果は得られませんでした。でも、実際に 宇宙開発に携わっている先生方から"本物ならでは"の 厳しい指摘やアドバイスをいただけたことは貴重な経 験でした。この経験を通じて"将来、宇宙で動く機械 を作りたい"という思いは、さらに強くなりました」

本プログラムでは、「宇宙教育の教材開発」も大きな テーマとなっています。そのため、過去の「パラボリッ クフライト実験」の映像などを「宇宙教育プログラム ホームページ」で公開し、いつでも、誰でも活用でき る環境を整えています。宇宙に興味のある方は、ぜひ アクセスしてみてください。

(※)本プログラムは、文部科学省 宇宙航空科学技術推進委託費 委託 事業(最先端宇宙科学技術で学ぶ「宇宙教育プログラム」の開発)によ って実施されるプログラムです。

Report 02 JAXA特別体験プログラム





(左/中) JAXA宇宙科学研究所(相模原キャンパス) の構造機能試験棟で、ロケットの試験機やモックアップを見学。(右) 宇宙 ヨット「IKAROS」のプロジェクトマネージャーによる講演の様子。





海外派遣プログラム





宇宙科学技術の先進国である アメリカにおいて、最先端の 本物の宇宙科学技術を体感 するため、ヒューストン、シリ コンバレーの宇宙関連機関を 視察。NASA(米航空宇宙局) のジョンソン宇宙センターな どを見学しました。

アメリカ・ヒューストンにおいて NASAのジョンソン宇宙センター を視察。ミッションコントロールセ

講義 「宇宙実験室へようこそ!」 向井千秋 (東京理科大学)

平成28年度 宇宙教育プログラムの概要

- 鈴木英之(東京理科大学)
- 講演 「超小型衛星が拓く新しい宇宙利 用と宇宙工学教育の未来」 中須賀真一(東京大学)
- 講義 「搭載機器の作り方 -宇宙環境で 動く機器とは」 木村真一(東京理科大学)
- 講演 「宇宙ヨットIKAROSの開発 ~世 界初のものづくり~」 相馬央令子(JAXA 宇宙科学研究
- 実習 「本物の宇宙カメラ作りで体験す る宇宙機器開発」
- 講義 「ロケットを学ぼう」 藤井孝蔵(東京理科大学)
- 講演 「気軽に宇宙へ! 未来のロケット 伊藤隆 (JAXA宇宙科学研究所)
- 実習 「ロケットシミュレーション」 藤井孝蔵 (東京理科大学)
- 講演 「イカロスからはやぶさ2へ宇宙 探査機を作るという仕事」 津田雄一(JAXA宇宙科学研究所)
- 講演 "NASA: Exploring Space and Understanding Earth." Christopher Blackerby (NASA Asia Representative
- 講演 「My life in Space」 宇宙飛行士 ダン・タニ
- 講演 「日本の有人宇宙活動」 宇宙飛行士 土井隆雄(京都大学)

TUS Space Educational Program (T-SEP)

平成29年度 宇宙教育 プログラム

受講生の

について



募集定員

大学学部生20名、高校生10名 計30名

応募資格

大学生 平成29年度に日本の大学の学部に在籍する者 高校生(次の条件を全て満たすこと)

- ●平成29年度に高等学校に在籍している者または中等 教育学校4年生以上の者(高等専門学校に在籍してい る者は本プログラムの対象外)
- ●保護者の承諾を得ている者
- ●平成29年度に在籍する高等学校または中等教育学校 の承諾を得ている者
- ※これまで本学の宇宙教育プログラムの受講生となった者は 応募できません

事前登録

本学宇宙教育プログラムHPよりエントリーフォームに 必要事項を記入し、送信してください。

エントリー期間(予定) 平成29年4月4日(火)~24日(月)17時 事前登録完了後、「募集要項」に基づき出願してください。

書類提出

■応募締切日(予定)

平成29年4月24日(月)17時 本学宇宙教育プログラムHPより、「募集要項」をダウン ロードし、要項内の以下の書類を提出してください。

①応募申請書 ②自己推薦書 ③小論文 ※①については大学学部生、高校生で記入するフォームが

選考

■一次選考【書類審査】 応募申請書、自己推薦書、小論文をもとに審査します。

●一次選考結果通知日 平成29年5月25日(木)

- ■二次選考【面接審査】
- 一次選考を合格した方を対象に、面接審査を行います。 ●面接審査日 平成29年6月11日(日)予定
- ●二次選考結果通知日 平成29年6月20日(火)

プログラム開始

■開講式:平成29年6月25日(日) 開講式以降のスケジュールは別途ホームページ等でご案

平成29年度

入学式を

welcome!

平成29年度の入学式が 4月9日(日)に日本武道館 (東京都千代田区)で挙行されました。 学部生、大学院生合わせて 約5.300人の新入学生を迎えた 会場は晴れやかな笑顔で 満たされました。













新入生の皆さんへ

一日、一日を大切にし、人生を

十 日ここに、多数のご来賓の皆様ならびに関係各位のご臨席のもと、平成29年度東京理科大学 入学式を挙行するにあたり、学長として皆様にお祝い のご挨拶を申し上げます。

新入生の皆さん、大学院、専攻科に進学された皆さ ん、ご入学、ご進学誠におめでとうございます。また、 学生の皆さんを今日まで支えてこられたご家族の方々 にも心からお慶びを申し上げます。

我が東京理科大学は、今を遡ること136年前、明 治14年(1881年)に設立された「東京物理学講習所」 という小さな専門学校をその起源にしております。創 立に携わったのは、当時、東京大学理学部物理学科 を卒業したばかりの20代半ばの21人の若い理学士た ちでした。この方々を中心に、「理学の普及を以て国 運発展の基礎とする」との建学の精神のもと、設立か ら2年後の明治16年(1883年)に「東京物理学校」 への改称を経て、多くの困難を克服し、多大な努力を 払い学校を維持・運営しました。

我が国が近代化を成し遂げた明治から大正にかけて、 当時のエリート養成学校であった、全国の師範学校と 中等学校の数学、物理学、化学の教員のうち、実に半 数以上を東京物理学校の卒業生が占めていました。こ のことは、まさに、建学の精神「理学の普及」を体現し たものといえます。夏目漱石の小説「坊っちゃん」の主 人公の数学の先生も東京物理学校出身となっています。

また、東京物理学校は、真に実力を身に付けた者し か卒業させなかったことから、当時から「実力主義」の 学校として定評があり、東京理科大学となった今日で もその伝統を脈々と受け継いでいます。

第2次世界大戦後に行われた学制改革に伴って、「東 京物理学校」は新制大学の「東京理科大学」となりま した。理学部に加えて、薬学部、工学部、理工学部、

基礎工学部、経営学部が新設され、また、大学院研 究科も順次整備されました。 今日では学部は8学部 34 学科、大学院は11 研究科34 専攻を有する我が国 屈指の理工系総合大学として発展し、東京理科大学 となってから、これまで、20万人近い有為な人材を社 会に輩出してきました。

卒業生は、東京物理学校以来の伝統を受け継ぎ、 全国の高等学校などで優れた理数教員として教鞭をと っているほか、科学者、研究者及び技術者として日本 はもとより、世界各国で活躍しています。

本日、皆さんは、このような輝かしい本学の歴史を 受け継ぐ主役となりました。ぜひとも悔いのない有意 義な大学生活を過ごしてください。

東京理科大学は実力主義に裏打ちされた伝統ある 「教育力」「研究力」「就職力」において社会から高い 評価を得ています。そして、科学技術のグローバル化 が進展している今日、これまでの実力主義を基盤とし、 「世界を舞台に戦うことのできる人材」の育成に取り組 んでいます。

その1つ目が、「基礎学力のさらなる充実」です。科 学技術は目覚ましい発展を遂げ、その成果は私たちの 生活にさまざまな影響を及ぼしています。科学におけ る発見は我々の知的好奇心の高揚に寄与し、また新 たな技術開発は日々の生活の向上や目の前に山積す るさまざまな課題解決への道筋を照らしだします。そ の活動の中心にいる科学者や技術者は、実験や分 析、シミュレーションを重ね、仮説を組み立てては壊し、 適切なモデルを構築しようと、日々研鑽を繰り返しな がら、新たな課題に取り組んでいるわけです。本学の 研究室では先生方を中心に学生の皆さんが卒業研究 や大学院での研究を行っていますが、その研究や技術 開発の支えとなるのが、「基礎学力」であることは間違

いありません。優れた専門性は確かな基礎力によって 支えられているのです。基礎学力を涵養するため、本 学教授陣が執筆した専門基礎のオリジナル教科書を 使用する授業の実施や、学生が主体的に学ぶICTを 活用した教育を推進しています。

2つ目は、「充実した教養教育」です。 さまざまな分 野にわたる知識は専門分野を究める力になるばかりか、 正しい倫理観と豊かな人間性の育成につながります。 私は、教養を身に付ける基本は本を読むことにあると 思っています。本学の図書館は充実しており、沢山の 蔵書がありますし、ブルーバックスを始めとする新書文 庫もあります。新入生の皆さん、是非特定の分野に偏 ることなくいろいろな分野の本を読んでください。また、 本学では各キャンパスで特色ある教養科目である「特 別教養講義」を開講しています。この講義では、各界 の有識者を講師に迎え、幅広い知識や考え方に触れ る機会を提供しています。本年度後期には特命教授を お願いしています姜尚中先生による講義も開講します。 多くの皆さんの受講を期待しています。

3つ目が、「国際化に対応できる英語力の強化」です。 英語力の目標を定め在学中にクリアする実用英語教育 や、海外協定校・機関との交流や共同研究を通して在 学中に国際経験を積むことができるよう支援していき

最後の柱は、「高い研究力を養う仕組み」です。社 会の要請に応える研究を重点的かつ戦略的に推進し ていくほか、理科大ならではの独創的な研究も奨励し、 また、学内外の連携研究に取り組めるよう組織、制 度を整備しています。

このように、本学は未来の社会に貢献する人材の 育成に今後もまい進していきますので、皆さんも自らを 高めるために努力してください。















豊かに

東京理科大学では、多様性に富んだ教育・研究を 可能にするよう努めています。学部卒業生の大学院進 学率が高いという特徴を生かし、学部4年と大学院 修士課程2年を連結した「6年一貫教育」に多くの学科 で取り組んでいます。6年間の前半3年は教養や専門 の学修に充て、後半3年は研究に集中することができ

創立50周年を迎える理工学部・理工学研究科では、 この6年一貫教育に加え、本年4月から「横断型コー ス」もスタートします。「横断型コース」には医理工学 際連携、エネルギー・環境、農理工学際連携、バリ ュー・システムイノベーション、防災リスク管理、宇宙 理工学の6コースがあり、学生は学科の枠を越えて複 数の研究室と連携を図りながら研究に取り組むことが

また、創立30周年を迎える基礎工学部では、豊かな 人間性と社会性を備え、学際的な先端分野で活躍する 人材の育成に向けて、初年次は北海道の長万部キャン パスで全寮制生活を送ります。大自然や地域の方々と 触れ合いながら広い見識や豊かな人間性、自立心を養 います。2年次以降は東京の葛飾キャンパスで専門知識 を深め、イノベーション創出力を養っていきます。

本学で唯一の文理融合教育を行う経営学部は、昨年 ビジネスエコノミクス学科を新設しましたが、今後はさ らに大学院を充実させていきます。

「発見のチャンスは、準備のできた者だけにほほえむ」 との名言を残したフランス生まれの生化学者ルイ・パ スツールを御存じでしょうか。パスツールはブドウやワ インに多く含まれる、酒石酸の研究を行ったことで知 られています。その後、有名な白鳥の首フラスコの実 験によって、ギリシャのアリストテレス以来二千年にわ たって提唱されていた生物の自然発生説を否定しまし

た。また、ワインが腐るのを防ぐ低温殺菌法や、狂 犬病のワクチンの開発など幅広い業績を残しています。 脳梗塞にかかり、半身不随になりながらも実験を続け、 基礎から応用まで一貫して研究した姿は大変すばらし いもので、私が最も尊敬する研究者の一人です。「青 年に神聖な火を伝えるためには、自分自身が聖なる火 に充ちていなければならぬ」とは、パスツールが若い 方々への教育に取り組んだ時の言葉です。本学の先 生方はまさにパスツールの言葉を体現し、熱心に講義・ 指導をしておりますので、皆さんも自分が選んだ学問 に真剣に取り組んでください。

新入生の皆さんがこれから本学で過ごす年月は、長 いようでもあとから振り返ると短いと感じることでしょ う。授業や実験など勉学に多忙な日々を過ごすことに なると思いますが、是非とも課外活動にも積極的に参 加し、さらに実りある学生生活にしてください。昨年度 も学生の皆さんは、課外活動においても国内はもとよ り国際的にも活躍し、数多くの実績を残してくれまし た。新入生の皆さんも、課外活動を通じて、仲間を得 るとともにコミュニケーション力や課題を発見し解決す る力を身に付けていただくことを期待しております。

東京理科大学初代学長の本多光太郎先生は「今が 大切」ということを繰り返し話されました。一日、一日 を大切にして過ごすことが、皆さんの人生を豊かにす るものと信じます。

終わりに、改めて、本学に入学、進学した皆さんを お祝いするとともに、最も輝かしい青春のこの時期を 思う存分満喫し、悔いのない学生生活を送っていただ くことを願い、式辞といたします。

平成29年4月9日 東京理科大学 学長 藤嶋 昭

平成28年度 **修了証書授与式**

3 月18日(土)に日本武道館(千代田区) で平成28年度の学位記・修了証書授 与式が行われました。本年度は、学部3,422 人のほか、修士1,350人、博士(論文博士含 む) 63人、専攻科21人の計4,856人に学位 記:修了証書を授与しました。

藤嶋昭学長は式辞において、著名な理論物 理学者スティーブン・ホーキング博士と孔子 の言葉を紹介し、「変化の激しい時代だから こそ、なおさら原理原則に立ち返ってみる必 要があると言えます。古今東西を問わず多く の優れた本や名言を常に勉強し、自らを高め てください」と卒業生、修了生にメッセージ を送りました。

また、本山和夫理事長、石神一郎理窓会会 長による祝辞、卒業生代表からの謝辞のほか、 東京理科大学大村賞(前年度創設)、東京理 科大学生物・化学奨励賞 (今年度創設)の授 与や校歌斉唱なども行われました。









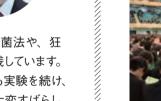














平成29年度 予算

平成29年度は、「2016年度3ヶ年 中期計画」における財務の重点課題 を鑑み、管理経費の大幅な削減を図 り、次の重点項目を盛り込み予算編 成を行いました。

1 教育研究の充実

- (1)学部等配分予算、機構配分 予算、教育・研究重点化配 分予算等の教育研究費
- (2)優秀な博士後期課程学生を 対象とした経済支援 (3)熊本地震に伴う経済支援
- 2. 施設等環境整備の充実
- (1)野田地区再構築 (2) 葛飾二期土地購入費

3. その他

- (1)諏訪東京理科大学公立法人 化に伴う施設設備の修繕・ 機器更新費
- (2) 諏訪東京理科大学公立法人 化に伴う退職金

資金収支予算書における前年度繰 越支払資金および事業活動収支予 算書における前年度繰越収支差額は、 平成28年度決算確定前の予算額に 基づいています。

(詳細は、7月頃本学HPに掲載予定。)

平成28年度

日本私立学校振興・共済事業団は、平成28年 経常費補助金の交付状況を発表しました。

これは、①私立大学等(大学・短大・高専) σ 維持向上、②学生の修学上の経済的負担の軽減、③私立大学等 の健全性向上に資するために、経常的経費について補助するもの で、全国の877校に対して、3,211億6,333万7,000円が交付さ れました。

本法人においては、東京理科大学が32億8,647万9,000円(前 年度28億8,513万2,000円)、諏訪東京理科大学が1億6,104

万1,000円(前年度1億9,206万 3,000円) となり、総額では前年度 に比して増額となっています。この 主な要因としては、昨年度に東京 理科大学の一部の学部において入 学者が大きく増加し、事業団が定 める「補助金が不交付となる入学定 員超過率」を超えたため減額され た分が、今年度は解消されたこと等 が挙げられます。(入学者が一定の 割合を超えた場合、補助金が不交 付または大幅な減額となります。)

なお、平成25年度からスタート した「私立大学等改革総合支援事 業」(教育改革や地域・産業界と の連携に取り組む大学を選定して 支援する事業) については、全国で 716校が申請し、うち457校が選 定されました。本法人では2大学と もに選定され、合わせて2億8,581 万7,000円(前年度2億6,422万 8.000円) が補助されました。

·----

	成28年度私大補 付額上位20校	助金
1	早稲田大学	90.5
2	東海大学	88.8
3	慶應義塾大学	87.3
4	日本大学	83.5
5	立命館大学	55.3
6	順天堂大学	55.1
7	昭和大学	54
8	明治大学	42.9
9	北里大学	41.9
10	近畿大学	39.2
11	福岡大学	36.9
12	関西大学	35.8
13	帝京大学	33.6
14	東京慈恵会医科大学	33.1
15	東京理科大学	32.8
16	東京女子医科大学	29.6
17	関西学院大学	29.3
18	H-F-LIVE?	29
19		28.6
20	自治医科大学	26.8

●資金収支予算書 平原	成29年4月1日	日から平成30年3月31日	まで
収入の部	(単位:千円)	支出の部	(単位:千円)
科目	29年度予算額	科目	29年度予算額
学生生徒等納付金収入	26,516,618	人件費支出	17,329,339
授業料収入	18,112,858	教員人件費支出	10,209,707
入学金収入	2,588,000	職員人件費支出	5,739,270
実験実習料収入	340,010	役員報酬支出	110,130
施設設備資金収入	5,475,750	退職金支出	1,270,232
手数料収入	1,707,407	教育研究経費支出	10,262,782
入学検定料収入	1,667,485	消耗品費支出	1,988,199
試験料収入	5,000	光熱水費支出	1,395,630
証明手数料収入	17,500	旅費交通費支出	678,163
大学入試センター試験実施手数	料収入 17,422	奨学費支出	334,559
寄付金収入	360,885	福利厚生費支出	108,995
特別寄付金収入	360,885	通信運搬費支出	163,577
補助金収入	3,659,601	印刷費支出	246,501
国庫補助金収入	3,337,022	広告費支出	1,518
地方公共団体補助金収入	322,079	会議費支出	3,791
学術研究振興資金収入	500	賃借料支出	755,911
付随事業・収益事業収入		修繕費支出	475,058
	,,	諸会費支出	120,983
受託事業収入	1,972,735	公租公課支出	568
知的財産権実施料等収入	46,591	報酬・委託・手数料支出	2,761,104
公開講座受講料収入	184,290	保守料支出	363,790
免許状更新講習料収入	8,264	資料費支出 雑費支出	781,353
受取利息・配当金収入	510,900		83,082
第3号基本金引当特定資産運用以		管理経費支出	2,558,516
その他の受取利息・配当金収	入 500,900	消耗品費支出	43,579
雑収入	1,139,923	光熱水費支出	180,051
施設設備利用料収入	131,800	旅費交通費支出 福利厚生費支出	67,412 47,008
私立大学退職金財団交付金	以入 680,230	通信運搬費支出	34,362
その他の雑収入	327,893	印刷費支出	82,932
借入金等収入	2,000,000	保険料支出	23,469
長期借入金収入	2,000,000	広告費支出	103,478
前受金収入	5,825,376	渉外・会議費支出	16,042
授業料前受金収入	2,421,974	賃借料支出	148,985
入学金前受金収入	2,501,900	修繕費支出	24,262
施設設備資金前受金収入	757,385	諸会費支出	13,193
その他の前受金収入	144,117	公租公課支出	98,192
その他の収入	2,117,343	報酬・委託・手数料支出	1,369,292
退職給与引当特定資産取崩場	又入 540,684	保守料支出	147,569
特定目的引当資産取崩収入	493,710	資料費支出	120,880
前期末未収入金収入	589,511	雑費支出	37,810
貸付金回収収入	239,413	借入金等利息支出	307,255
預り金受入収入	254,025	借入金利息支出	307,255
資金収入調整勘定	△7,067,251	借入金等返済支出	890,880
期末未収入金	△809,940	借入金返済支出	890,880
前期末前受金	△6,257,311	施設関係支出	5,483,149
前年度繰越支払資金	22,226,607	土地支出	2,000,000
収入の部合計	61,209,289	建物支出	1,647,694
		構築物支出	1,455
		建設仮勘定支出	1,834,000
		設備関係支出	1,245,317
	}	教育研究用機器備品支出	1,066,447
成 28 年度の私立大学等		管理用機器備品支出	79,437
		図書支出	99,433
高専) の教育研究条件の		資産運用支出	8,906,484
		有価証券購入支出	7,700,000
旦の軽減、③私立大学等			. ,

2,657,046

212,280

2,174,766

270.000

300.000

△2.937.912

△2,698,912

△239.000

●事業活動収支予算書 平成29年

双音活動収支(事業活動収入の部) (単位:チ

※ 日 / 日 期 収 文 (争 未 / 1 期 収 八 ッ 印	/ (単位・十円)	叙
科目	29年度予算額	科
学生生徒等納付金	26,516,618	受!
授業料	18,112,858	第
入学金	2,588,000	そ(
実験実習料	340,010	教
施設設備資金	5,475,750	
手数料	1,707,407	教
入学検定料	1,667,485	科
試験料	5,000	借
証明手数料	17,500	借
大学入試センター試験実施手		教
寄付金		
	298,985	教
特別寄付金	298,985	経
経常費等補助金	3,595,493	特別
国庫補助金	3,272,914	
地方公共団体補助金	322,079	科
学術研究振興資金	500	資
付随事業収入	2,211,880	そ
受託事業収入	1,972,735	施
知的財産権実施料等収入	46,591	現
公開講座受講料収入	184,290	施
免許状更新講習料収入	8,264	特別
雑収入	1,139,923	1137
施設設備利用料	131,800	特
私立大学退職金財団交付金	680,230	科
その他の雑収入	327,893	資
教育活動収入計	35,470,306	不
双月/直到权八司	33,470,300	動
教育活動収支 (事業活動支出の部	B) (単位:千円)	
科目	29年度予算額	特別
人件費	17,045,088	特
		予
教員人件費	10,209,707	基
職員人件費	5,739,270	基
役員報酬	110,130	当
退職金	674,442	前年
退職給与引当金繰入額	311,539	32:
And and a William A. W. of the		37
教育研究経費	15,400,885	
消耗品費	1,988,199	事
消耗品費	1,988,199 1,395,630	
消耗品費 光熱水費 旅費交通費	1,988,199 1,395,630 678,163	事
消耗品費 光熱水費 旅費交通費 奨学費	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559	事
消耗品費 光熱水費 旅費交通費 奨学費 福利厚生費	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995	事
消耗品費 光熱水費 旅費交通費 奨学費 福利厚生費 通信運搬費	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995 163,577	事
消耗品費 光熱水費 旅費交通費 奨学費 福利厚生費 通信運搬費 印刷費	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995 163,577 246,501	事
消耗品費 光熱水費 旅費交通費 奨学費 福利厚生費 通信運搬費 印刷費 広告費	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995 163,577 246,501 1,518	事
消耗品費 光熱水費 旅費交通費 奨学費 福利厚生費 通信運搬費 印刷費 広告費 会議費	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995 163,577 246,501 1,518 3,791	事
消耗品費 光熱水費 旅費交通費 奨学費 福利厚生費 通信運搬費 印刷費 広告費 会議費 賃借料	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995 163,577 246,501 1,518 3,791 755,911	事
消耗品費 光熱水費 旅費交通費 奨学費 福利厚生費 通信運搬費 印刷費 広告費 会議費 賃借料 修繕費	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995 163,577 246,501 1,518 3,791 755,911 475,058	事
消耗品費 光熱水費 旅費交通費 奨学費 福利厚生費 通信運搬費 印刷費 広告費 会議費 賃借料 修繕費 諸会費	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995 163,577 246,501 1,518 3,791 755,911 475,058 120,983	事
消耗品費 消熱水費 旅費交通費 奨学費 福利厚生費 通信運搬費 印刷費 広告費 会議費 賃借料 修繕費 諸会費 公租公課	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995 163,577 246,501 1,518 3,791 755,911 475,058 120,983 568	事
消耗品費 光熱水費 旅費交通費 奨学費 福利厚生費 通信運搬費 印刷費 広告費 会議費 賃借料 修繕費 諸会費 公租公課 報酬・委託・手数料	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995 163,577 246,501 1,518 3,791 755,911 475,058 120,983 568 2,761,104	事
消耗品費 光熱水費 旅費交通費 奨学費 福利厚厚生費 通信運搬費 印刷費 広告費 会議費 賃借料 修繕費 諸会費 公租公課 報酬・委託・手数料 保守料	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995 163,577 246,501 1,518 3,791 755,911 475,058 120,983 568 2,761,104 363,790	事
消耗品費 光熱水費 於費交通費 奨学費 福利厚厚生費 通信運費 印刷費 広告護費 賃借料 修繕費 諸会費 公租酬・委託・手数料 保守料費	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995 163,577 246,501 1,518 3,791 755,911 475,058 120,983 568 2,761,104 363,790 781,353	事
消耗品費 光熱水費 於數查費 運利更享生費 通信配費 印品告費 会議借料 修繕等費 公租酬·委託·手数料 保守料費 維費	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995 163,577 246,501 1,518 3,791 755,911 475,058 120,983 568 2,761,104 363,790 781,353 83,082	事
消耗品費 光熱水費 於費变過費 逐学學厚生費 通信配費 印品告費 会議借料 修繕等費 公租酬·委託·手数料 保守料費 雜費 減価償却額	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995 163,577 246,501 1,518 3,791 755,911 475,058 120,983 568 2,761,104 363,790 781,353 83,082 5,138,103	事
消耗品費 消熱水費 旅費交通費 延学費 福利運費 印刷費 広告護費 質借籍費 皆結会費 公租酬・季報 保守料費 維費 減価償却額 管理経費	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995 163,577 246,501 1,518 3,791 755,911 475,058 120,983 568 2,761,104 363,790 781,353 83,082 5,138,103 3,234,227	事
消耗品費 光熱水費 旅費交通費 延学費 福利原費 區制費 広告議費 質性養養 音話等 音話等 音話等 音話等 音話等 音話等 音話等 音話等 音話等 音話等	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995 163,577 246,501 1,518 3,791 755,911 475,058 120,983 568 2,761,104 363,790 781,353 83,082 5,138,103 3,234,227 43,579	事
消耗品費 光熱數交通費 延学費 福利信運費 日和信費 在通信費 日本 会議借料 修繕会費 公和酬・季数料 保守料費 推費 減価價却額 管理経費 消耗品費 光熱水費	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995 163,577 246,501 1,518 3,791 755,911 475,058 120,983 568 2,761,104 363,790 781,353 83,082 5,138,103 3,234,227 43,579 180,051	事
消耗品費 光熱費交通費 逐學學厚生費 福用體費 信制費 公司 (1) (2) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995 163,577 246,501 1,518 3,791 755,911 475,058 120,983 568 2,761,104 363,790 781,353 83,082 5,138,103 3,234,227 43,579 180,051 67,412	事
消耗品费 光熱費支費 養養 養養 養養 養養 養養 養養 養養 養養 養養 養養 養養 養養 養養	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995 163,577 246,501 1,518 3,791 755,911 475,058 120,983 568 2,761,104 363,790 781,353 83,082 5,138,103 3,234,227 43,579 180,051 67,412 47,008	事
消耗品费 光熱費支費 養養 養養 養養 養養 養養 養養 養養 養養 養養 養養 養養 養養 養養	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995 163,577 246,501 1,518 3,791 755,911 475,058 120,983 568 2,761,104 363,790 781,353 83,082 5,138,103 3,234,227 43,579 180,051 67,412 47,008 34,362	事
消耗品费 光放費 放交費 雙 種 通 門 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995 163,577 246,501 1,518 3,791 755,911 475,058 120,983 568 2,761,104 363,790 781,353 83,082 5,138,103 3,234,227 43,579 180,051 67,412 47,008 34,362 82,932	事
消耗品费 光放費 養 養 養 學 學 學 學 學 學 學 學 學 學 學 學 學 學 學 學	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995 163,577 246,501 1,518 3,791 755,911 475,058 120,983 568 2,761,104 363,790 781,353 83,082 5,138,103 3,234,227 43,579 180,051 67,412 47,008 34,362 82,932 23,469	事
消耗品费 光放費 養費 養養 養養 有通印 於 養費 學生費 學學運費 學學運費 學學運費 學學運費 學學運費 學學運費 學學運費	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995 163,577 246,501 1,518 3,791 755,911 475,058 120,983 568 2,761,104 363,790 781,353 83,082 5,138,103 3,234,227 43,579 180,051 67,412 47,008 34,362 82,932 23,469 103,478	事
消耗品费 光放費 放交費 費 性 費 性 費 性 費 性 費 性 費 性 費 性 養 性 養 性 養	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995 163,577 246,501 1,518 3,791 755,911 475,058 120,983 568 2,761,104 363,790 781,353 83,082 5,138,103 3,234,227 43,579 180,051 67,412 47,008 34,362 82,932 23,469 103,478 16,042	事
消耗品费 光放費 放交費 費 費 性 費 性 費 性 費 性 費 性 費 性 的 告 議 借 結 会 我 日 制 告 議 借 結 会 我 日 制 等 費 以 。 来 料 費 做 。 等 是 的 会 的 是 的 是 的 是 的 是 的 是 的 是 的 是 的 是 的	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995 163,577 246,501 1,518 3,791 755,911 475,058 120,983 568 2,761,104 363,790 781,353 83,082 5,138,103 3,234,227 43,579 180,051 67,412 47,008 34,362 82,932 23,469 103,478 16,042 148,985	事
消耗品费 光放費 放裝 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995 163,577 246,501 1,518 3,791 755,911 475,058 120,983 568 2,761,104 363,790 781,353 83,082 5,138,103 3,234,227 43,579 180,051 67,412 47,008 34,362 82,932 23,469 103,478 16,042 148,985 24,262	事
消耗品表 光教費 費 費 費 實 者 通 可 上 会 質 性 費 性 費 性 費 性 費 性 養 性 等 性 等 性 等 性 等 性 等 性 等 性 等 性 等 性 等	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995 163,577 246,501 1,518 3,791 755,911 475,058 120,983 568 2,761,104 363,790 781,353 83,082 5,138,103 3,234,227 43,579 180,051 67,412 47,008 34,362 82,932 23,469 103,478 16,042 148,985 24,262 13,193	事
消耗品水費 於數費費 理利信刷告議 體 實 實 理 理 是 要 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995 163,577 246,501 1,518 3,791 755,911 475,058 120,983 568 2,761,104 363,790 781,353 83,082 5,138,103 3,234,227 43,579 180,051 67,412 47,008 34,362 82,932 23,469 103,478 16,042 148,985 24,262 13,193 98,192	事
消耗品水費 於數費費 理利信刷告議借籍会員 情籍会租酬 報告報費 實際 實際 實際 實際 其數數數 與 對數數數 與 對數數數 與 對數數數 與 對數數數 對數數數 對數數數 對數數數 對數數數 對數數數 對數數數 對數數數 對數數數 對數數數 對數數數 對數數數 對數數數 對數數數 對數數數 對數 對	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995 163,577 246,501 1,518 3,791 755,911 475,058 120,983 568 2,761,104 363,790 781,353 83,082 5,138,103 3,234,227 43,579 180,051 67,412 47,008 34,362 82,932 23,469 103,478 16,042 148,985 24,262 13,193 98,192 1,369,292	事
消耗品水費 於數費費 理利信刷告議借繕会租酬 報子費 學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995 163,577 246,501 1,518 3,791 755,911 475,058 120,983 568 2,761,104 363,790 781,353 83,082 5,138,103 3,234,227 43,579 180,051 67,412 47,008 34,362 82,932 23,469 103,478 16,042 148,985 24,262 13,193 98,192 1,369,292 147,569	事
消耗品水費 於數費費 理利信刷告議借繕会租酬 等學厚運費 「個別告議借繕会租酬」 等數學學與不可以 一個別數學與 一個別數學與 一個別數學與 一個別數學與 一個別數學 一個別數學 一個別數學 一個別數學 一個別數學 一個別數學 一個別數學 一個別數學 一個別數學 一個別數學 一個別數學 一個別數學 一個別數學 一個別數學 一個別數學 一個別數學 一個別數學 一個別數學 一個一個數學 一個一個數學 一個一個數學 一個一個數學 一個一個一個數學 一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個一個	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995 163,577 246,501 1,518 3,791 755,911 475,058 120,983 568 2,761,104 363,790 781,353 83,082 5,138,103 3,234,227 43,579 180,051 67,412 47,008 34,362 82,932 23,469 103,478 16,042 148,985 24,262 13,193 98,192 1,369,292 147,569 120,880	事
消耗品水費 於數費費 理利信刷告議借繕会租酬 報子費 學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學	1,988,199 1,395,630 678,163 334,559 108,995 163,577 246,501 1,518 3,791 755,911 475,058 120,983 568 2,761,104 363,790 781,353 83,082 5,138,103 3,234,227 43,579 180,051 67,412 47,008 34,362 82,932 23,469 103,478 16,042 148,985 24,262 13,193 98,192 1,369,292 147,569	事

●収益事業会計予算書
平成29年4月1日から
T # 00 F 0 F 04 F + 4

退職給与引当特定資産繰入支出 540.684

特定目的引当資産繰入支出 665.800

翌年度繰越支払資金 14,206,433

その他の支出

前払費用支出

期末未払金

前期末前払費用

前期末未払金支払支出

資金支出調整勘定

科目						(単位:千円)
I営業収益		Ⅱ営業費用		亚営業外収益		V学校会計繰入支出	C
建物賃貸料収入	80,361	委託費	381	受取利息	11	税引前当期純利益	19,234
礼金収入	0	修繕費	168	雑収入	0	法人税、住民税および事業	業税 2,807
営業収益合計	80,361	保守費	33	営業外収益合計	11	当期純利益	16,427
		損害保険料	151	Ⅳ営業外費用		前期繰越利益	△ 31,269
		公租公課	16,472	雑損失	0	次期繰越利益	△ 14,842
		賃借料	2,919	営業外費用合計	0		
		減価償却費	41,013				
		監査費用	0	経常利益	19,234		
		消耗品費	1				
		その他の費用	0				
		営業費用合計	61,138				
		営業利益	19,223				

月1日から平成30年3月31日	目まで
教育活動外収支 (事業活動収入の部)	(単位:千円)
科目 29:	年度予算額
受取利息・配当金	510,900
第3号基本金引当特定資産運用収入	10,000
その他の受取利息・配当金	500,900
教育活動外収入計	510,900
教育活動外収支 (事業活動支出の部)	(単位:千円)
科目 29	年度予算額
借入金等利息	307,255
借入金利息	307,255
教育活動外支出計	307,255
教育活動外収支差額	203,645
経常収支差額	△6,249
特別収支 (事業活動収入の部)	(単位:千円)
科目 29-	年度予算額
資産売却差額	0
その他の特別収入	537,508
施設設備寄付金	61,900
現物寄付	411,500
施設設備補助金	64,108
特別収入計	537,508
特別収支 (事業活動支出の部)	(単位:千円)
科目 29	年度予算額
資産処分差額	150,895
不動産処分差額	25,095
動産処分差額	125,800
動産処分差額 特別支出計	125,800 150,895
特別支出計	150,895
特別支出計 特別収支差額	150,895 386,613
特別支出計 特別収支差額 予備費 基本金組入前当年度収支差額	150,895 386,613 300,000
特別支出計 特別収支差額 予備費 基本金組入前当年度収支差額 基本金組入額合計	150,895 386,613 300,000 80,364
特別支出計 特別収支差額 予備費 基本金組入前当年度収支差額 基本金組入額合計 当年度収支差額	150,895 386,613 300,000 80,364 3,965,955

Plan 2017 (平成 29) 年度事業計画書

東京理科大学は、1881 (明治14) 年に創立されて 以来、136年にわたり「理学の普及を以て国運発展の 基礎とする」との建学の精神のもと、真に実力を付け た学生のみを卒業させるという「実力主義」の伝統を貫 き、科学技術の発展を支える多くの人材を輩出してきま した。そして、今日、8学部34学科、11研究科34専 攻を擁する、わが国私学随一の理工系総合大学に発展

近年、大学を取り巻く社会的環境は、急速に進む少 子化、大学進学率の上昇、補助金の減少等多くの課 題を抱えています。本学としては、このような状況にお いても、実力主義の伝統を堅持しつつ、「東京理科大

学ならではの教育・研究」の充実を図ることで、さらな る発展をするために、2017 (平成29) 年度事業計画 を作成しました。

以下に、事業計画の項目とそのポイントを記載します。 ※当事業計画は本学ホームページで公開しています。

学校法人東京理科大学

- (1) 教員組織・制度及び人事
- ○FD研修の継続強化と、SD研修の横断的な実施。
- ○各種委員会の目的の再検討による委員構成の見直し。
- ○国際競争力向上に向けた教員評価システムの具体策の実施。 ○2020年に女性教員数の割合を15%にすることを目標とし、

(2) 事務総局

- ○係長以上の役職の女性比率24%を目標とする。
- ○健全経営を堅持し、充実・発展する大学であり続けるため
- ○諏訪東京理科大学の公立化、野田地区再構築等の支出を見

(4) 収益事業

○本法人の100%子会社である東京理科大学インベストメン ト・マネジメント株式会社において収益拡大に注力。

○野田キャンパス第 I 期面構築工事(7号館の新築工事) 学 生実験棟の建て替えに伴う仮移転先の改修工事等)の実施。 ○葛飾キャンパスにおける用地取得。

- 渡航中の安否確認システムの構築・運用。
- 管理シミュレーション訓練」の実施。 (7) 広報

- ランディング広報。
- ○女性活躍・国際化推進等に向けたコンテンツの拡充。

- 環境整備に努める。

- ○財務部の設置及び経営企画部の分掌見直し。
- ○キャリアチャレンジ公募制度の導入。
- ○超過勤務の削減及び業務プロセス改革の実践。
- (3) 経営企画
- の安定的な財政基盤の確立。
- 込みつつ、実施事業の見直しや優先順位を考慮した経費の 効率的な配分を実施。

- ○渡航中のトラブル予防を目的とした事前教育システム及び
- ○渡航中の学生に緊急事態が発生した場合を想定した「危機

○メディアリレーションの拡大と充実。

- ○学内各部局や周年事業及び連携機関等学内外と連動したブ

- ○情報セキュリティ対策の強化。
- ○教務システムの改善及びペーパーレス化に係る継続的な取

○起業推進センターTEIC (Tokyo Entrepreneurship & Innovation Center)における起業家育成教育、研究、ネット ワーキング、起業支援活動の充実。

(10) 学部学科等の再編

[大学]

- ○理学部第一部数理情報科学科の名称を「応用数学科」に変
- 更する。 ○理工学部工業化学科の名称を「先端化学科」に変更する。
- ○理学部第一部、工学部、理工学部、基礎工学部及び工学研 究科において、入学定員を増加させる。

[大学院]

- ○理学研究科数理情報科学専攻の名称を「応用数学専攻」に 変更する。
- ○理工学研究科工業化学専攻の名称を「先端化学専攻」に変 更する。
-)総合化学研究科を再編し、理学研究科に「化学専攻」、工学 研究科に「工業化学専攻」を設置する。 ○科学教育研究科を再編し、理学研究科に「科学教育専攻」
- を設置する。)専門職大学院の再編に向けた準備の継続。
- ○経営学研究科経営学専攻博士後期課程の開設に向けた準備。 ○国際火災科学研究科の再編に向けた準備。
- (11) 諏訪東京理科大学の公立化
 - ○2018年4月の公立化(公立諏訪東京理科大学)に向けた各

東京理科大学

- ○新たな3つのポリシーに基づく教育施策の実施。
- ○グローバル化に対応した英語教育の推進。
- ○教養教育の充実に向けた取組み。
- ○TUSオリジナル教科書「理工系の基礎シリーズ」の作成。
- ○「学生自身による学修のPDCAサイクル」の確立。
- ○学生向けICT環境の整備。
- 教育能力の開発。
- ○中高教員養成体制及び支援体制の強化。 [研究]
- ○理科大ならではの研究の推進。
- ○さらなる外部資金獲得に向けた支援。 ○研究力強化のための環境の整備。
- ○研究成果の社会への還元。
- ○優れた研究者の確保・育成。
- [国際化] ○学生及び教員の国際的視野の涵養。
- ○海外からの研究者、大学院留学生の受け入れ支援の拡充。
- [学生支援]
- ○幅広い課外活動の支援。
- ○経済的支援制度の充実。
- ○進路選択支援体制の整備。 ○障害者支援の充実。
- ○日本人学生と外国人留学生との交流促進。

Ī訪東京理科大学

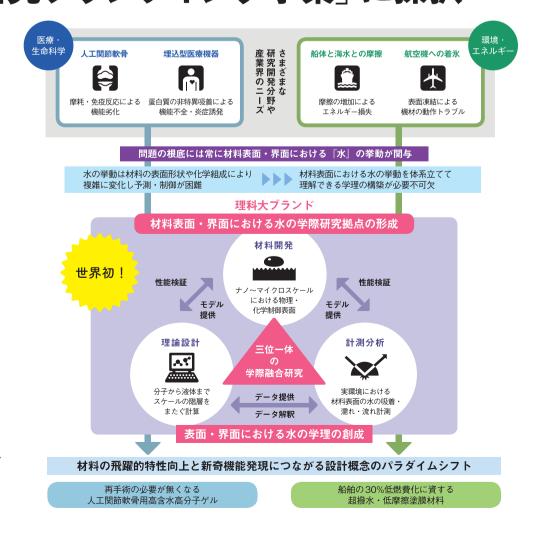
○諏訪東京理科大学の公立化に係る準備(学部学科の再編等)。 ○ 認証評価受審への対応。

文部科学省「私立大学研究ブランディング事業」に採択

平成28年度から始まった当該事業は「学長のリーダーシップの下、優先 課題として全学的な独自色を大きく打ち出す研究に取り組む私立大学など に対し、経常費、施設費、設備費を一体として重点的に支援」する取り組 みで、タイプA【社会展開型】、タイプB【世界展開型】からなり、申請のあ った198校中、本学を含む40校が選定されました。

本学はタイプBに、事業名「材料表面・界面における水の学際研究拠 点の形成 | を申請し、採択されました。日常の生活環境下では、材料表面 に必ずと言ってよいほど水が吸着しておりその機能を大きく左右しています。 しかし計測や理論的扱いの難しさから、水の影響の理解及びその積極的 利用が進んでいません。本学では2年前より、研究推進機構総合研究院 にウォーターフロンティアサイエンス研究部門を立ち上げ、材料表面におけ る水の局所構造・基礎物性の学際的研究を推進してきました。

今回の採択された事業では、さらにその応用として環境・エネルギー、 医療・生命科学分野への貢献を目指し、材料開発、理論・シミュレーショ ン、計測分析分野の三位一体体制のもと、当該部門をウォーターフロンテ ィアサイエンス&テクノロジー研究センターとして発展改組し、本学の全学 的かつ学際的な研究をより強力に推進していきます。このような材料表面の 「水」に対象を特化した研究拠点の形成は世界的に見ても独自なものであり、 その研究成果を世界に広く発信することで、学術界・産業界への幅広い貢 献を目指します。



「分子の集合状態」を研究することで

さまざまな機能をもった 物質を生み出す

本学のさまざまな先端研究を紹介する「Labo Scope」。 今回は、分子集合体をテーマとし、さまざまな機能を生み出せる 化合物の研究を行う宮村教授の研究を紹介します。

たちを取り巻く物質の中では、多くの場合、 分子は周囲の分子との相互作用によって構 造体をかたちづくっています。この構造体を「分 子集合状態(結晶、液晶、溶液など)」と呼びます。 その構造の違いによって、物質に多様な機能が発 現するのです。もし、分子の集合状態を人の手に よって制御し、意図したとおりの構造を構築でき るようになれば、さまざまな機能をもった物質を

宮村一夫教授の研究室では、金属錯体を中心と した分子集合体の評価、制御、利用をテーマとし た研究を行っています。

生み出すことができるようになるでしょう。

皆さんは、高校の化学の授業で「アルキル基」と いう言葉を聞いたことがあるでしょう。洗剤や化



粧品などに広く利用されてい る界面活性剤は、1つの分子 の中に、水になじみやすい部 分(親水基)と油になじみや すい部分 (親油基・疎水基) を持つという特徴があります が、この"油になじみやすい部分"がアルキル基です。 ます。

一方、金属は油には溶けず、水に溶けて金属イ オンになるという性質を持っています。

「私は、修士時代に金属錯体の研究をしていまし た。金属錯体とは、金属イオンの周りに有機物が 結合した構造をもつ分子のことです。金属錯体は 親水性なので、そこに疎水性のアルキル基を入れ れば、界面活性になるのではないかと考えて研究 を開始しました。当時、金属錯体にアルキル基を 入れた化合物の研究例はほとんどありませんでし たが、丹念に研究を続けた結果、本来、水に溶け やすい金属イオンに、油にも溶けるような性質を もたせた化合物をつくることに成功しました。金 属イオンには多くのバリエーションがあるので、 金属錯体を用いれば、さらに多種多様な機能を 生み出すことができるのではないか……現在では、 そのような観点から金属錯体を中心に分子集合体 の評価、制御、利用をテーマに研究を進めています」

理学部第一部の学部長も務める宮村教授は、理 学における「探索型研究」の大切さについて強調し

学部第一部学部長。工学博士。

理学部第一部 化学科・教授

宮村一夫 (みやむら・かずお) 教授

1979年、東京大学工学部合成化

学科 卒業。81年、東京大学工 学系研究科合成化学修士課程修

7。2004年より東京理科大学教

2015年より東京理科大学理

「工学の研究は"発明"が目標です。高性能のセン サー、特殊な機能をもつ材料など、具体的な目的 があり、それを実現するためにアイデアを練るこ とから工学の研究は始まります。そのアイデアを もとに「設計・制作・評価」のサイクルを繰り返し 製品や技術を高度化させていくのです。それに対 して理学の目標は"発見"です。探索型研究を丹 念に行い、誰も作ったことがないような化合物を 作ると、誰も知らなかったような性質が現れます。 さらに"なぜそうなるのか"を探求することによっ て、因果関係、つまり原理を"発見"することがで きるのです。工学分野で設計を行うことができる のは、因果関係が明らかになっているから。工学 と理学は、目的や手法は違っても、互いを補完し、 強化する関係にあるのです」

"なぜ" "どうして" を追求する探索型研究には終 わりがありません。でも、終わらないところが楽 しいんです……そう語る宮村教授の笑顔は、うら やましいほど幸せそうでした。

諏訪東京理科大学□ □ □

平成29年度 入学式

平成29年度諏訪東京理科大学入学式が4月6日 (木)、大アリーナで挙行され、学部生、大学院 生合わせて計381人の新入生を迎えました。



新入生諸君へ 諏訪東京理科大学 学長 河村洋

👝 入生の皆さん、ご入学おめでとう。 いわゆるアクティブラーニングという学生 **余斤** 本学は、茅野市をはじめとする諏 訪圏や長野県のご熱意によって開学した 東京理科大学諏訪短期大学を、平成14 年に4年制大学として改組して今日に至 っています。皆さんもご存じのように、よ り一層地域に貢献する大学になるために、 公立化について地元自治体との協議を続 進んでおり、そのような企業のご協力を けてきましたが、平成30年4月からは公 立大学に移行し、大学の名称は|公立諏 施するなど、クローバルの視野を養う教 訪東京理科大学」となる予定です。です 育を進めています。また学内でも、英語 から今年入学された皆さんも、来年の4 で気軽に話のできる英語村を開催してい 月からは新しい公立大学の学生になりま ますから、これらにも積極的に参加して すが、学部学科は現在のまま、卒業するください。三つ目は、いうまでもありま までしっかり学修してもらいますし、人 せんが、日頃から友人と交流したりサー 工知能やIoTのような新しい教育内容も クル活動に参加したりして、他者と会話 どんどん取り入れていきますから、安心しし協力して事を進める力を高めてほしい て勉学に励んでください。

は、つぎの三つのことを心に留めてほし
社会に出てからとくに大切なことです。

参加型の科目を用意していますから、ぜ ひ積極的に参加してください。社会に出 てから重要な踏み出す力を養成すること ができます。つぎには、グローバルにも 活躍できる力を養うことです。この諏訪 地域でも地元企業の海外進出は幅広く いただきながら海外現場での研修を実 と思います。これらはすべて、一朝一夕 本学でこの4年間を過ごすにあたって には身に付けられるものではないものの、

いと思います。まず本学の特徴ある教 皆さんの本学での4年間が、実り多き 育科目「工学と経営学の融合教育」では、ものであることを願って、本学の教員職 専門以外の幅広い内容の講義に加えて、 員も、力を尽くしてそれを応援します。

スキー部2人が全国レベルの活躍!

諏訪理大のスキー部は、創部3年目の 新しい団体ですが、今年も全国レベルの 活躍をしてくれました。 スキー部部長 機 械工学科3年(当時)の半田翼くんが全 日本スキー技術選手権大会予選会(甲信 越地区)を突破して、全日本大会に出場 し、昨年を大きく上回る69位(143人中) という成績を収めました。参加選手は国 内トップの滑走技術をもつデモンストレ ーターやインストラクター、学生、社会人 とさまざまで、特に甲信越は北海道と並 び強豪区とされており、学生として2年 連続の全日本出場は見事な活躍です。さ らに、FIS(国際スキー連盟)レース国内

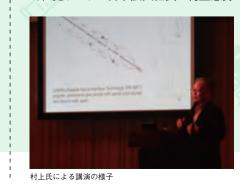
大会に参戦中の副部長 機械工学科2年 (当時)成澤弘明くんが2年連続の国体 出場を決め、「ながの銀嶺国体」へ出場 しました。昨年は残念ながら途中リタイ アでしたが、今年はしっかり完走(79位) をしました。 創部3年目で着々と結果を 出しているスキー部員は24人、これから もさらなる活躍を期待します。



国体に出場した成澤くん

google元社長村上氏が講演

1月27日(金)、諏訪東京理科大学 氏の講演会が茅野市にて開催されました。



地域コンソーシアム推進協議会の主催 講演テーマは「IoT、ビッグデータ、人工 で、元グーグル日本法人社長・村上憲郎 知能が切り拓く、ICTの新地平」。日本 の技術革新の第一線を担い続けてきた 村上氏は、IoTを通じた製造業の変革や、 新たなテクノロジーが実現する世界の将 来像について話され、約200人の方々 は真剣に耳を傾けていました。また、講 演会後に行われた村上氏と茅野市長や 本学学長らを交えたパネルディスカッシ ョンでは、諏訪地域の未来について熱い 議論が交わされました。

維持拡充資金(第二期)寄付者芳名

(累計金900,000円

平田 一枝 様

三浦 勇一 様

(累計全300,000円

(累計金200,000F

守屋 茂 様

秋山 淳 梢

東 義紀 様

(累計金60.000円

(累計金180,000円

池上 伸隆 様

伊澤 卓司 様

石井 智 様

市川 兼三 様

(累計金100,000円

伊東 千代治 様

(累計金200.000円

(累計金150,000円

(累計金150,000円

大崎 多久司 様

大竹 俊夫 様

岡田 健三 様

(累計金150,000円)

(累計金110,000円)

(累計金250,000円

加々美 宣明 様

植木 克行 様

鵜飼 秀樹 様

(累計金70,000円

(累計金100.000円)

(累計金1,450,000円)

「維持拡充資金(第二期)」にご賛同いただき、ご客付をたまわった方々のご芳名を掲載します。今回は、2016年11月1日~2017年1月31日までにご入金いただいた分です。 ご芳名は区分別・金額別・五十音順ですが、区分で重複する方はいずれか一つに掲載させていただきました。累計は維持拡充資金 (第二期)の寄付額です。

(同窓生) ◇金11,220,000円 内山 孝子・龍夫 様 藤阪 知之 様 (累計金11.320.000円) (累計金300,000円) ◇金3,000,000円 森野 義男 様 (累計金112,000,000円) 金1,500,000円 岡木 公爾 様 (累計金8.700.000円 (累計金840.000円 ◇金1.000.000円 匿名 4名 匿名 1名 >金50,000円 金500,000円 稲葉 千代吉 様 山下 秀雄 様 (累計金1.500.000円) ◇金300,000円 髙山 あけみ 様 (累計金1,080,000円 (累計金1.900.000円) 金250.000円 黒崎 弘康 様 (累計金480,000円 金200,000円

阿部 隆 様 (累計金250,000円) 石川 万寿雄 様 (累計金1,200,000円 大久保 理 様 (累計金1,400,000円 二見 靖彦 様 (累計金220,000円) ◇金135.000円 馬場 雅子 様 (累計金915,000円 ◇金125,000円

小野 具彦 様 (累計金625,000円 ◇金100.000円 大熊 壮成 様 (累計金600,000円 大貫 和信 様 神谷 隆幸 様 (累計金1,000,000円 川村 宗之 様 (累計金150.000円)

小嶋 喜久夫 様

(累計金600,000円

(累計金200.000円

(累計金450.000円)

杉田 七三郎 様

根本 悦朗 様

(累計金150,000円 梶原 巡 様 (累計金400,000円) 唐澤 範行 様 (累計金200,000円 沓澤 虔太郎 様 (累計金7.750.000円) 栗柄 健 様 (累計金80,000円) 小沼 正彦 様 (累計金250,000円 (累計金460,000円 酒包 昭里 样 (累計金450,000円)

佐藤 健士 様 (累計金150,000円 篠﨑 清 様 (累計金350.000円 清水 恵一郎 様 (累計金120,000円) 菅原 俊一 様 (累計金850,000円 杉田 政久 様 (累計金250,000円) 須藤 誠一 様 諏訪部 喜義 様 (累計金600,000円) (累計金100,000円) 田中 達也 様 (累計金150.000円) 杖下 郁子 様 (累計金100,000円) 塚越 康吉 様 (累計金580,000円) 都祭 勘司 様 (累計金150.000円) 中尾 博 様 (累計金100,000円) (累計金150,000円) 野口 今子 様 (累計金200,000円) 長谷川 薫 様 (累計金110,000円) (累計金100,000円) 馬場 錬成 様 (累計金2.241.864円)

濵田 はぎ子 様 (累計金1,650,000円) 菱沼 捷二 様 (累計金200,000円) 深澤 郊子 様 (累計金260.000円) 二村 菊久 様 (累計金100,000円) (累計金60,000円 (累計金30.000円) 法専 俊治 様 (累計全650.000円) 岡田 一成 様 益満 孝一 様 (累計金90.000円) (累計金100,000円) 河野 茂麿 様 三橋 副美 様 (累計金110,000円 (累計金150,000円 小嶋 延吉 様

(累計金100,000円)

森戸 祐幸 様 (累計金150,000円) 藪 康彦 様 (累計金180,000円) 横田 誠 様 (累計金33,100,000円 吉田 幸治 様 (累計金180,000円) (累計金1,400,000円) 渡邉 亮夫 様 (累計金250,000円) 匿名 9名 金30,000円 石崎 舞子 梯 (累計全60.000円 持地 保穂 様 (累計金100,000円) 山﨑 忠義 様 吉本 真兵衛 様 ◇金20.000円 足立 絵瑠 様 飯島 理之 様 (累計金27,000円 (累計金90,000円 佐藤 金司 様 (累計金190.000円) 竹下 敬 様 (累計金70,000円 田中 輝昭 様 (累計金140,000円 吉田 幸央 様 (累計金30,000円 匿名 1名 ◇金10,000円 青山 哲也 様 (累計金90,000円 石川 直太 様 石田 一将 様 (累計金20.000円) 岩岡 正視 様

◇金5.000円 小倉 正敬 様 藤嶋 昭 様 (累計金45,000円 ◇金300,000円 児玉 翔 様 (累計金20,000円 山崎 善彦 様 (累計金28,000円) ◇金250.000円 東 降親 様 〈父母保証人〉 (累計金2,000,000円) ◇金100,000円 ◇金200,000円 (累計金1.770.000円)

菅原 寛子 様 新井 伊佐男 様 (累計金300,000円 (累計金270,000円) 長谷川 たけよ 様 岡村 総一郎 様 (累計金400,000円) (累計金1,100,000円) 鹿村 恵明 様 (累計金700.000円) ◇金100,000円 藤代 博記 様 (累計金200,000円) ◇金50,000円 安蒜 英雄 様 金70.000円 (累計金1.750.000円) 宇津 栄三 様 北原 文雄 様 (累計金1,380,000円 小早川 増雄 様 金50,000円 (累計金100,000円) 蟹江 壽 様 渡邉 昭二 様 上村 洸 様 (累計金200.000円) (累計金260.000円) ◇金30,000円 河野 守 様 山田 俊彦 様 (累計金300,000円) (累計金1,710,000円) 小久保 正己 様 (累計金750,000円) 小越 澄雄 様 ◇金1.000.000円 (累計全300,000円) 辻本 誠 様 白川 晋吾 様 本山 和夫 様 (累計金200,000円) (累計金10,900,000円) 直井 英雄 様 (累計金1,300,000円 (累計金5.400.000円) 丘庫 明 様 ◇金450.000円 (累計金100,000円) 和田 雅美 様 匿名 2名 (累計金10,450,000円) 金40,000円 松﨑 育弘 様 平塚 三好 様 (累計金1,600,000円)

◇金116.000円

金100.000円

赤上 好 様

(累計金376,000円)

(累計金750,000円)

◇金25.000円

金15.000円

柴崎 伸明 様

原 泰志 様

金10,000円

F3# 恵美子 様

(累計金60.130円)

(累計金140,000円

(累計金40.000円)

(累計金500,000円)

田中 芳夫 様

牧 高司 様

大木 達也 様

河合 英敏 様

後藤 了 様

◇金10.000円

(一般個人)

〈元教職員〉

(教職員)

◇金50,000円

(累計金40,000円)

(累計金140,000円

坂井 昭男 様

(累計金60,000円

(累計金40.000円

中村 貞雄 様

成田 暁彦 様

(累計金60,000円

(累計金80,000円

(累計金80,000円

(累計金60,000円

冨士川 克美 様

(累計金60,000円

(累計金20.000円

(累計金70,000円

(累計金240,000円

(累計金30.000円

(累計金60,000円

(累計金24,000円)

柳井 幸男 様

山﨑 一信 様

横山 斉治 様

脇原 將孝 様

匿名 3名

◇金9,000円

深津 辰也 様

福田 均 様

西山 稔 様

林 茂 様

棚橋 誠 様

土肥 亮一 様

(累計金140,000円 (累計金180,000円 八並 光俊 様 (累計金40,000円) 匿名 4名 >金9,000円 宮本 悦子 様 (累計金199,000円) 金5.000円 松永 幸大 様 (累計金135,000円) 匿名 2名 岩岡 竜夫 様 (累計金50,000円) 蒲池 史卓 様 (累計金30,000円 金2,000円 (累計金150,000円) (累計金6,000円 ◇金30.000円 金1.000円 五十嵐 保隆 様 倉本 学 様 (累計金7,000円) (累計金250,000円) 多田 孝次 様

◇金40,000,000円 東京理科大学インベストメント・マネジメ (累計金510,000円) ント株式会社 様 (累計金60.000.000円) (累計金105,000円) ◇金10,000,000円 株式会社ちふれ化粧品 様 (累計金400,000円

◇金45,008円 2016ホームカミングデー参加者有志 様 ◇金28.910円 東京理科大学事務系職員忘年会有志 様 (累計金42,530円)

【こうよう会】 ◇金11.427.000円 個人 242名 (累計金325.002.681円)

> ●入金額 (2016年11月1日~2017年1月31日 [個人] 31,708,000円 (210名) [法人] 50.000.000円 (2社) [団体] 73,918円 (2団体) [こうよう会] 11,427,000円 (242件)

●2016年度 寄付総額 (2016年4月1日~2017年1月31日) [個人] 264,358,000円 [団体] 157,318円 こうよう会] 36,653,000円

問い合わせ先 東京理科大学 募金事業事務室

> ⟨TEL⟩ 03-5228-8723 (FAX) 03-3260-4363 (e-mail) bokinjigyo@admin.tus.ac.jp



Prize

課外活動の 優秀成績者を表彰

対活動において優秀な成績や功績のあった 団体、個人を表彰する学長賞・学生支援セ ンター長賞などの表彰式と祝賀会が、3月7日(火) に葛飾キャンパスで行われました。学長賞は国際的・ 全国的な活躍に、学生支援センター長賞は地域的 あるいは加盟している連盟での活躍に対して表彰す るもの。この他、課外活動の発展に貢献した者を 表彰する特別功労賞、功労賞、また、今後の活躍 が期待される者を表彰する特別奨励賞、奨励賞な どがそれぞれ贈られました。学長賞 (団体) を受賞し たI部体育局ソフトボール部主将の児玉佳輝さん(理 工学部物理学科3年・当時)は「名誉な賞をいただき、 非常にうれしいです。この賞の名に恥じぬよう、結 果にこだわり、全国の舞台で活躍できるよう今後も がんばります」と受賞の喜びを語ってくれました。

受賞の詳細は本学HPをご覧ください



(累計金40.000円

(累計金110.000円)

近藤 英世 様

一般入学試験の志願者数5万3,000人を超える

(累計金580,000円)

匿名 3名

寄付のお申し込みにインターネットをご利用いただけます

*クレジット決済での個人寄付の受付を行っています。詳しくは本学HP

(http://www.tus.ac.ip/bokin/) からご確認ください。

つ 月2日(木)の経営学部B方式から始まった ▲ 本学の平成29年度一般入試は、3月4日(土) の理学部第二部B方式をもって全日程が終了しまし

今年度、本学の一般入学試験(A方式、B方 式、C方式、グローバル方式) の志願者数は5万 3,515人で、昨年度に比べ4.1%志願者(昨年度5 万1,404人)が増加しました。

このことは特に今年度から受験生の負担を軽減す ることを目的として、B方式の入試日程を短くすると ともに同一試験日での併願を可能にするなど、B方 式の入試制度の変更を行ったことが影響したものと 思われます。また今年度の入試は、新しい学習指導 要領で一昨年度から出題範囲が広がった理科の科 目負担を敬遠する受験生が文系を選ぶ「文高理低」 の傾向が強く、理工系の志願者は全国的に減少し ていますが、本学においては今年度も堅調に志願者 を集めることができました。

志願者数を入試形態別にみると、A方式が1 万3.860人(昨年度比58人減)、B方式が3万 6,506人(昨年度比3,641人増)、C方式が2,968 人(昨年度比1,414人減)、グローバル方式が181 人(昨年度比58人減)となりました。

本学は、創立以来変わらない「真の実力を付けた 者のみを卒業させる」という実力主義が貫かれており、 この伝統の教育により日本の科学技術の発展を支 える人材を数多く社会に送り出してきました。この ことが「教育の質」の高さとして社会からも評価され、 全国から本学を志望する受験生につながっているも

今後も全国から受験生が目指す、魅力ある「実力 主義の大学」であり続けることが、本学の発展につ ながっていきます。

●平成29年度東京理科大学学部別志願者数

学部	A方式	B方式	C方式	グローバル 方式	合計
理学部第一部	2,223	6,323	543	_	9,089
理学部第二部	505	788	-	-	1,293
薬学部	1,188	1,883	253	-	3,324
工学部	2,701	8,566	699	-	11,966
理工学部	4,810	13,200	988	-	18,998
基礎工学部	737	2,419	256	-	3,412
経営学部	1,696	3,327	229	181	5,433
大学 合計	13,860	36,506	2,968	181	53,515

※単位:人

新任教員

17 氏紹介

歴史を塗り替える新しい力に

①最終学歴 ②前歴 ③専門分野 ④学位



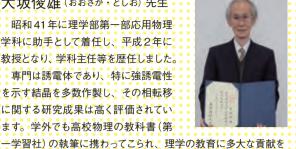
【理学部第一部】 数学科/講師 山川 大亮

①京都大学大学院理学研究科数学· 数理解析専攻博士課程修了 ②東京 工業大学理学院助教 ③複素シン プレクティック幾何学 ④博士(理



木下 健太郎

①東京大学大学院総合文化研究科広 域科学専攻博士後期課程修了 ②鳥取 大学大学院工学研究科情報エレクト ロニクス専攻准教授 ③メモリデバイ ス、機能性酸化物材料、デバイス物理 ④博士 (学術)



平成28年11月10日付で東京理科大学は、長年にわたり

10人の先生方に名誉教授の称号を授与しました。

本学の教育・研究の発展にご尽力され、多くの功績を挙げられた

平成5年に理学部第二部物理学科に 助教授として着任し、平成11年に教授 となり、学科主任等を歴任しました。 専門は傾斜磁場中のフォノン共鳴や メゾスコピック系の電子輸送等を始め 多岐に渡り、特にPhysical Review誌 に掲載された混合アルカリ効果、サイク

鈴木 彰(すずき・ぁきら) 先生



ロトロン共鳴、非線形電気伝導理論の基礎研究は、これらの分 野の研究者から高い評価を得ています。



伊藤眞義(いとう・まさより)先生

大坂俊雄(おおさか・としお)先生

昭和41年に理学部第一部応用物理

学科に助手として着任し、平成2年に

教授となり、学科主任等を歴任しました。

専門は誘電体であり、特に強誘電性

を示す結晶を多数作製し、その相転移

に関する研究成果は高く評価されてい

ます。学外でも高校物理の教科書(第

しました。

昭和47年に理学部第二部化学科に 助手として着任し、平成7年に教授と なり、学科主任等を歴任しました。

専門は高分子材料物性で、特に有機 高分子からなる繊維やゴムの物性研究 で顕著な業績を残しました。その業績 は高く評価され、繊維学会の繊維学会 賞や、日本ゴム協会のオーエンスレーガー賞等を受賞されました。

鈴木潤三(すずき・じゅんぞう)先生

任し、平成14年に教授となり、学科主

任等を歴任しました。

昭和46年に薬学部に助手として着

多くの学生の論文指導に当たるとと もに、60報を超える原著論文に加え、

総説・解説・著書・翻訳書等も5報を

超える研究業績を残しました。学外で

を務め学会運営に貢献しました。

伊藤 滋(いとう・しげる) 先生

昭和53年に理工学部工業化学科に

専門は無機化学・無機材料化学で、

化学気相反応法、高圧化学、フェライト

窒化物に関する研究を推進し、この分

野に大きく貢献しました。その業績が

で、特にプラズマに関しては半導体プ

その業績は高く評価されています。

評価され、表面技術協会の論文賞等を受賞されました。

助手として着任し、平成11年に教授と

なり、学科主任等を歴任しました。

も、日本環境変異原学会編集委員や日本地域薬局薬学会の理事



宇留野強(うるの・つとむ)先生 昭和44年に薬学部に助手として着 任し、平成9年に教授となり、学科幹 事等を歴任しました。

在職中は、薬学部の野田移転、 年制に向けた臨床薬学系カリキュラム、 実務実習薬局の確保、医療薬学系大学 院の教育・研究体制等の計画・実施

坂口謙吾(さかぐち・けんご)先生

平成2年に理工学部応用生物科学科

に助教授として着任し、平成8年に教

研究で、がん放射線治療に寄与する有

望な薬剤(SQAG及びSQAP)を開発し

ました。並行して文部科学省のサイエ

を歴任し、幅広い分野で貢献しました。

金子敏信(かねこ・としのぶ)先生

昭和51年に理工学部電気工学科は

講師として着任し、平成7年に教授とな

専門は暗号技術で、学外でも電子情

報通信学会情報セキュリティ研究会委

員長等を務めたほか、陸上自衛隊通信

団創立42周年記念日表彰、陸上幕僚

り、学科主任等を歴任しました。

賞等で表彰されました。

授となり、学科主任等を歴任しました。 専門はDNA複製・修復・組換え機能の



整備に尽力し、本学の教育と研究に多大な貢献をしました。

ンスインカレ企画会議主査やJSTの理数学生支援プログラム委員

会委員長、JSTグローバルサイエンスキャンパス委員会委員長等

長表彰、電子情報通信学会フェロー表彰、情報セキュリティ文化

教養/准教授 菅野 悟 かんの・さとる

①東北大学大学院文学研究科文化科 学専攻博士課程修了 ②北海道教育 大学旭川校准教授 ③英語学 ④博士

【理学部第二部】



【薬学部】 薬学科/教授 西川 元也

①京都大学大学院薬学研究科修士課 程修了 ②京都大学大学院薬学研究 科准教授 ③生物薬剤学 ④博士(薬



和大学臨床薬理研究所助教 ③健康

スポーツ学、臨床薬理学、禁煙学

④博士 (医学)

教養/准教授 山西 博之

①広島大学大学院教育学研究科博士 課程後期修了 ②関西大学外国語学 部准教授 ③英語教育学 ④博士(教



【理学部第一部】

応用化学科/准教授

川﨑 常臣

かわさき・つねおみ

①東京大学大学院農学生命科学研究

科博士課程修了 ②福井大学学術研

究院工学系部門准教授 ③不斉合成、 キラル化学 ④博士 (農学)

【理工学部】 物理学科/准教授 秋元 琢磨

①早稲田大学大学院理工学研究科博 十課程修了 ②慶應義塾大学大学院 理工学研究科特任准教授 ③統計物 理学 ④博士 (理学)



【理工学部】 物理学科/准教授 石塚 正基

①東京大学大学院理学系研究科物理 学真攻博十課程修了 ②東京工業大 学理学院助教 ③素粒子物理学 ④博 士 (理学)



【基礎工学部】 教養/講師 市川 誠

①青山学院大学大学院文学研究科英 米文学真攻博十後期課程修了 ②福 島工業高等専門学校准教授 ③英語 史 ④博士 (文学)



【経営学部】 経営学科/准教授 柳瀬 典由

①一橋大学大学院商学研究科博士後 期課程修了 ②東京経済大学経営学 部教授 ③コーポレートファイナン ス、リスクマネジメント・保険 ④ 博士(商学)



渡邉 万里子

①慶應義塾大学大学院経営管理研究 科博十課程修了 ②福島大学経済経 営学類准教授 ③経営学・グローバ ル経営 ④博士 (経営学)



【経営学部】 ビジネスエコノミクス学科/講師 菅原 慎矢 ①東京大学経済学研究科博士課程修

了 ②東京大学情報理工学系研究科

特任助教 ③計量経済学・高齢者介

護の経済分析 ④博士(経済学)



【イノベーション研究科】 技術経営専攻/教授 関 孝則

①長岡技術科学大学大学院工学研究 科電子機器工学専攻修了 ②セール スフォース・ドットコム常務執行役 員 ③クラウド・コンピューティング ④修士(工学)



【イノベーション研究科】 技術経営専攻/教授 宮永 雅好

①早稲田大学アジア太平洋研究科博 士課程後期修了 ②株式会社ファル コン・コンサルティング代表取締役 ③企業財務、証券投資理論、経営学 ④博士(学術)



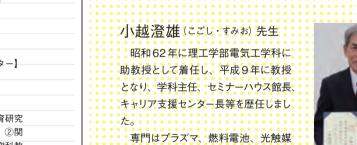
【イノベーション研究科】 技術経営専攻/教授 若林 秀樹

①東京大学大学院工学系研究 科精密機械工学専攻修了 ② ㈱ サークルクロスコーポレーション 代表取締役 ③経営戦略、産業 分析、投資運用 ④修士(工学)



【教育支援機構教職教育センター】 教授 中村 豊

①兵庫教育大学大学院学校教育研究 科学校教育専攻修士課程修了 ②関 西学院大学教育学部教育学研究科教 授 ③学校教育学、教科外教育(生 徒指導、教育相談、特別活動) ④博





村田雄司(むらた・ゆうじ)先生 昭和46年に理学部第一部に助手と

して着任し、同55年に講師になり理工 学部電気工学科に異動、平成2年に教 授となり、学科主任、セミナーハウス館 長等を歴任しました。また、本学の理事、 常務理事を務めました。

専門は静電気現象で、静電気学会創 設メンバーとして尽力し、会長等の要職を務めました。



優れた研究業績を挙げた 教員を表彰



平成28年度の学校法人東京 ●優秀研究者特別賞 理工学部 工業化学科 教授

酒井 秀樹 理工学部 電気電子情報工学科 教授 樋口 健一

●優秀研究者奨励賞

元祐 昌廣 工学部 機械工学科 准教授 理工学部 教養 講師 柳田 信也 理工学部 物理学科 助教 西村 太樹

受賞の詳細は本学HPをご覧ください

(所属は受賞時)

定年

長年にわたり本学の 教育・研究、事務に ご尽力いただいた29氏が 平成29年3月31日付で 定年を迎えられました。

【理学部第一部】		(敬称略)
教養学科	教授	白石 安男
物理学科	教授	蔡 兆申
【理学部第二部】	32.12	21.751
教養	教授	齊藤 靜隆
【薬学部】	,,,,,	7134 1312
薬学科	教授	田沼 靖-
生命創薬科学科	教授	深井 文雄
【工学部第二部】	,,,,	
建築学科	教授	辻本 颉
電気工学科	教授	斉藤 茂
経営工学科	教授	宮部 博史
建築学科	助教	本間 敏明
【理工学部】		
物理学科	教授	千葉 順成
応用生物科学科	教授	池北 雅彦
建築学科	教授	北村 春幸
経営工学科	教授	尾島 善一
【基礎工学部】		
生物工学科	教授	友岡 康弘
【イノベーション研究科]	
技術経営専攻	教授	橘川 武郎
技術経営専攻	教授	坂本 正典
技術経営専攻	教授	幸 富成
知的財産戦略専攻	教授	石井 康之
【研究推進機構】		
総合研究院	教授	髙柳 英明
生命医科学研究所	教授	安部良
【事務総局】		
事務総局	参事	赤上 妈
事務総局	参事	手塚 修一
事務総局	参事	大野 紀夫
学生支援部学生課 (神楽坂)	参事	関根 広
学術情報システム部図書館事務課	参事	本間 通正
学術情報システム部図書館 事務課野田図書館事務室	参事	内田 妈
経営企画部	参事	櫻井 雅典
学生支援部学生課(神楽坂)	参事補	渡辺 奈津子
		. —
広報部広報課	主事	本田 文明

西功 元教授(理工学部物理学科) 平成28年12月22日逝去されました。83歳。

木村老一 太学名誉教授 (理工学部応用生物科学科) 平成28年12月31日逝去されました。85歳。

西村行正 元教授(理工学部応用生物科学科) 平成29年1月10日逝去されました。82歳。

堀場鉚一朗 元講師(理学部第一部物理学科) 平成29年1月20日逝去されました。77歳。

梅川荘吉 元教授(理工学部機械工学科)

平成29年2月21日逝去されました。93歳。

佐野 明 元講師(薬学部薬学科) 平成29年2月27日逝去されました。61歳。



4月1日付で 新採用の職員14名を 紹介します。



総務部総務課 財務部財務課 管財部管財課 (野田) 人事部給与厚生課 広報部広報課

大学企画部学長事務課 松井侯太 上野山夏美 教務部教務課 下村英里香 野田事務部庶務課

国際部国際支援課

小野寺晴奈 野田事務部理工学部事務課 川原健吾

阿潟濵直人 学生支援部学生支援課(葛飾) 久保村彩加 学生支援部学生支援課(野田) マニュ 学術情報システム部情報システム課(神楽坂) 昭沼弥花

高橋早仁 葛飾事務部基礎工学部事務課

堀江凱貴 関野洋平

篠原希帆

左から西村助教、元祐准教授、酒井教授、藤嶋昭学長、

理科大学優秀研究者特別賞、奨 励賞の受賞者が決定し、1月23 日(月)に神楽坂キャンパスで表 彰式が開催され、受賞者に表彰 状と副賞が贈られました。

優秀研究者賞には、「特別賞」 と「奨励賞」があり、特別賞は特 に優れた研究者に対して授与さ れ、奨励賞は、40歳未満の優 れた若手研究者に対して授与さ れます。



「生徒の成長を第一に | 改革を続ける"異色"の校長

武内 彰 さん (東京都立日比谷高等学校 校長)

大学での学びを通じて高い専門性を獲得し、 さらにグローバルな視野を身に付けてほしい



MITでの海外派遣研修



武内 彰 (たけうち・あきら)

1961年生まれ。87年、東京理科大学理学専攻 科物理学専攻修了。同年以降、物理の教師とし て都立高校の教壇に立ち、都立西高等学校副校 長などを経て、2012年(平成24年)より現職 共著に『楽しくわかる物理100時間』上・下(日 本評論社)などがある。

立日比谷高校に校長として着任して5年。 武内さんは、校長としての本来業務のほか にバドミントン部の顧問を務め、さらに講習の教鞭 も執っている。

「とても忙しいです。でも、とても楽しいですよ」 そう語る表情は、ポジティブなエネルギーに満ち ている。創立130年を超える伝統校では、武内校 長のリーダーシップのもと、若い教員たちから新し

いアイデアがつぎつぎと生まれ、実践が始まっている。

着任以来、武内さんが注力しているのが人材育成 だ。そこには、「生徒の成長を促すためには、授業 の質を高めることが不可欠」との思いがある。同校 の教員は専任が54人、非常勤を含めると70人以 上となる。武内校長は、すべての教員の授業を年2 回は見て回り、人事面談は年3回実施。教員一人 ひとりと徹底的に対話を重ね、改善のための指導 を怠らない。

グローバルリーダー育成を目的とした「海外派遣 研修」も、同校ならではの取り組みだ。米国のボス トン・ニューヨークを訪れ、ハーバード大学、MIT メディアラボ、ニューヨーク連邦準備銀行、国連本 部などを訪問。最終日にはアスペン研究所を訪れ、 「世界の食料問題の解決策」をテーマに、生徒たち がこれまで探究してきた研究の成果を専門家の前で プレゼンテーションした。

「生徒たちは勉強、部活をしながら学校行事にも 取り組み、その上でこうした探究活動を行っていま す。もちろん、とてもたいへんだと思いますが、そ んな濃密な毎日をとても楽しんでいます。何ごとに も積極的に取り組む集団の中で切磋琢磨し合う生 徒たちはとてもタフで、見ていて本当に頼もしいと

武内さんが教員を志したのは、理科大在学時の こと。教職課程を履修するなかで、強く印象に残る エピソードがあったという。

「教育原理の試験があって、記述式問題が中心だ ったのですが、後日、僕の答案を見た教授から、『君 の答案はすばらしい。本気で教員になりたいなら、 こういう会があるから、ぜひ参加してみないか』とい う電話がかかってきたんです。行ってみると、都立 高校の現職の校長先生が講師を務め、教員採用試 験を受験する学部生に向けて論文指導をする勉強 会でした。"理科大の教育力"に驚くと同時に、と てもありがたかったですね」

最後に、現在の理科大生に向けてメッセージをお 願いした。「豊富な時間を活用して、高い専門性を 獲得してほしい。そして、ぜひ海外を経験してグロ ーバルな視野を身に付けてほしいですね」



Prize

学業・研究等の成果が 優秀な学生を表彰

月16日(木) に神楽坂キャンパスで、「平成28年度東京理科大学学生表彰式」 が行われました。この表彰は、学業・研究等の成果が特に優れていると認められ た学生を対象としており、今年度は13人が表彰され、藤嶋昭学長から表彰状と副賞が 贈呈されました。

●平成28年度学生表彰者一覧

(所属・学年は受賞時)

e i mes i a i e i e i	(/////	
所属/氏名		
理学部第一部 数理情報科学科	4年	依田 章宏
理学部第一部 応用物理学科	4年	澤近 周一
	3年	岸 春佳
経営学部 経営学科	3年	樋口 稚菜
性名子的 牲名子行	2年	池田 園美
	2年	吉田 萌乃
工学研究科 電気工学専攻 修士課程	2年	井澤 哲美
工学研究科 機械工学専攻 修士課程	2年	藤村 宗一郎
理工学研究科 応用生物科学専攻 修士課程	2年	栗田 和貴
総合化学研究科 総合化学 専攻博士後期課程	3年	熊倉 真一
薬学研究科 薬学専攻 博士課程	3年	秋田 智后
理工学研究科 情報科学専攻 博士後期課程	3年	三枝 祐輔
理工学研究科 機械工学専攻 博士後期課程	3年	村重 智崇

受賞の詳細は本学HPをご覧ください



国立美術館

本校は国立美術館キャンパスメンバーズに加盟しています。 対象美術館で学生証や教職員証を提示するだけで、所蔵 作品展は無料、企画展は割引でご観覧いただけます。

対象美術館
東京国立近代美術館、 京都国立近代美術館、国立西洋美術館、



進路

学部全体で 94.7%が 進路決定

平成28年度(3月末時点)における 本学の進路決定率は、学部で94.7%(昨 年度94.5%)、大学院修士課程で97.7 %(昨年度97.5%)となり、昨年度を 上回る結果となりました。

本学の進路の特徴として、例年約5 割の学生が大学院に進学するほか、就 職先としては企業、公務員、教員と多 岐にわたり、従来から高い就職率を維 持しています。キャリアセンターでは、 進路ガイダンスを通じて就職活動に必 要なさまざまな情報の提供をはじめ、 自己分析や業界研究、就職活動の際の マニュアル本として携帯できる「就職 活動手帳」なども配付し、就職活動中 の学生をサポートしています。

また、平成30年3月卒業の学部4年 および修士課程2年生からの就職活動 スケジュールは、3月広報活動開始、6 月選考開始と就職活動期間が短く、早 い時期から業界・職種を研究し、自分 なりの計画を立てる必要があります。 特に就職活動をする学生にとっては定 期試験や卒論・修論の準備など、学事 日程と重なる中、企業の採用動向も流 動的と予想されるため、事前の準備が 重要となります。

本学では3月の広報活動開始時期に 合わせ、各キャンパスで、上場企業を はじめ、その関連企業や今後成長が期 待される優良企業など、延べ300社以 上の企業による学内会社説明会を開催

各キャンパスには、常時専門のキャ リアカウンセラーを配置して、エント リーシートの添削、面接指導等を実施 していますので、積極的にキャリアセ ンターをご利用ください。

●平成28年度主要内定先(多数順)

企業	※(株)は省略	内定者数
キヤノン		26
日立製作所		23
富士通		20
アクセンチュア		19
本田技研工業		18
トヨタ自動車		18
シミック		17
竹中工務店		16
エヌ・ティ・ティ・デ	ータ	16
SCSK		15
野村総合研究所		15
ソニー		15
東日本旅客鉄道		15
ワークスアプリケーシ	ョンズ	15
日本電気		14
デンソー		14
ソフトバンク		13
清水建設		13
パナソニック		13
三菱電機		13
みずほフィナンシャルク	ブループ	13
KDDI		11
NECソリューションイ	ノベータ	10
新日鐵住金		10
日産自動車		10
大和証券		10
メイテック		10
東日本電信電話		10

公務員	
東京都(都職員)	30
千葉県(県職員)	6
埼玉県(県職員)	6
国土交通省	4
経済産業省 特許庁	4
神奈川県 横浜市職員	4
国土交通省 気象庁	3
経済産業省	3

教員	
公立	82
私立	39

(3月末時点)

東京都新宿区神楽坂1-3 東京理科大学広報課 **☎**03-3260-4271 http://www.tus.ac.jp/

国立国際美術館、国立新美術館 ※詳細はHPをご覧ください。http://www.campusmembers.jp/